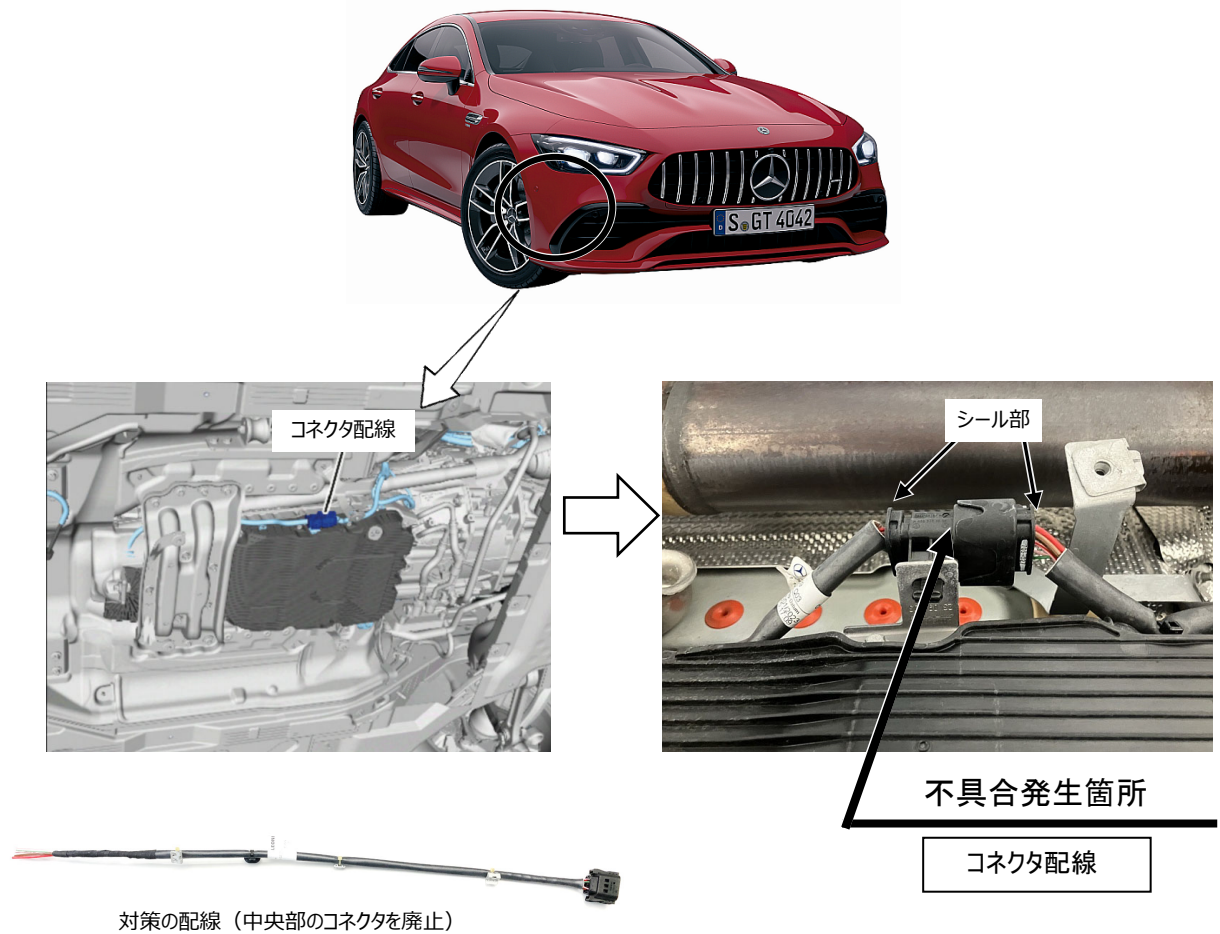


改善箇所説明図



注： は、新しい配線へ交換する部位を示す。

トランスミッションの電気配線において、配索設計が不適切なためコネクタ配線のシール部が排気管の熱と雨水等により使用過程で劣化することがある。そのため、シール性能が保てずコネクタに雨水等が浸入することで短絡が発生し、駐車中にバッテリー上がりが発生することがある。最悪の場合、短絡により発熱することで、周囲の部品を溶損させて火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、当該部位のコネクタを廃止した長い配線へ交換し、配索しなおす。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する